



医薬品アクセスに関するポリシー

ペプチドリームは、全世界の病気で苦しんでいる方に「ありがとう」と言ってもらえる仕事をするをミッションとして掲げています。医薬品へのアクセス向上は、世界中の多くの人々にとって重要な課題であり、当社はこうした課題に対して真摯に取り組めます。

1. アンメット・メディカル・ニーズを満たす革新的な医薬品の創出

当社独自の創薬開発プラットフォームシステム：PDPS を用いた創薬アプローチは、従来の医薬品開発の手法では同定が困難であった創薬ターゲットに対しても医薬品候補化合物を取得することを可能にします。ペプチドリームは、まだ適切な治療薬が存在していない多くの疾患領域で新たな医薬品を創生し、アンメット・メディカル・ニーズの解消に貢献します。

2. 医薬品を入手しやすい環境づくりへの貢献

医薬品の価格（経済的負担）が医薬品へのアクセス向上に影響を及ぼす一つの要素であると認識しています。発展途上国においては、経済的理由等により必ずしも革新的な医療にアクセスできないことがあります。ペプチドリームは、世界最大級の慈善基金団体であるビル&メリンダ・ゲイツ財団と協業し、結核に対する新規治療薬の研究開発を行っています。開発される治療薬は、低中所得国（LMIC）においては安価で提供されるなど、グローバルアクセスの実現を最優先した提供が行われます。

3. 健康や疾患に対する理解の向上

ペプチドリームは、社会全体の健康や疾患に対する理解の向上が、疾患を予防するとともに適切な診断や治療を受ける上で重要であると考えています。ペプチドリームは、地域イベントの開催や非営利活動法人等への協賛を通じて、疾患啓発ならびに科学教育の支援活動を促進しています。

以上

2019年12月13日改訂